

平成30年度 インテリアプランナー試験
「設計製図試験」の合格基準等について

■ 「設計製図試験」

課題名	本に囲まれて暮らす住戸のインテリア
採点のポイント	(1)計画力(機能、演出) ○各所要スペースの広さ・形状・相互のつながりを、機能的に計画・構成する能力 ○建物の性格を理解して、空間をそれにふさわしいものに演出する能力 (2)表現力(イメージの伝達、正確な伝達) ○形・材質感・色彩を表現してイメージを他者に伝達する能力 ○計画内容を正確に他者に伝達する能力 (3)寸法関係等の知識
採点結果の区分	採点結果については、ランクⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳの4段階区分とする。 ランクⅠ:「知識及び技能」*を有するもの ランクⅡ:「知識及び技能」が不足しているもの ランクⅢ:「知識及び技能」がかなり不足しているもの ランクⅣ:要求図書の書込みが明らかに不十分なもの *「知識及び技能」とは、インテリアプランナーとして備えるべき「インテリアの設計に必要な基本的な知識及び技能」をいう。 ○なお、採点の結果、ランクⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳのそれぞれの割合は、次のとおりであった。 ランクⅠ:27.6%、ランクⅡ:26.7%、ランクⅢ:36.1%、ランクⅣ:9.6%
合格基準	採点結果における「ランクⅠ」である者を合格とする。